

B223

# 化学特許調査の基礎と実践

初～中級

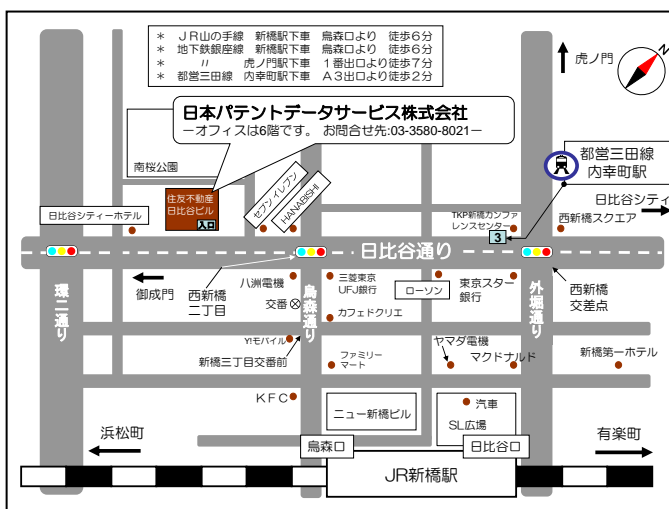
特許公報の記載事項を把握した技術用語・特許分類の見つけ方  
化学特許調査における種類別（製法、用途）の検索実践

PC実習

化学分野における特許調査は、開発原材料からその原材料を利用した製品加工技術、電子部品等の用途に至るまで幅広くなっております。そのため、闇雲な特許調査のアプローチでは適切な調査結果を得ることがなかなかできません。

本セミナーは、調査テーマ別に特許調査に必要な用語（キーワード）・特許分類（FI, Fターム）の抽出から適切な検索式の作成の基礎から実践まで実際のテーマによる実習によって学びます。さらに、検索結果の活用法（特許情報の簡易な加工法）を習得します。

開発部門や知財部門調査担当者のスキルアップ講座としてご参加下さい。



講師：平野 邦男

元 出光興産(株) 知的財産部

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室

東京都港区西新橋 2-8-6

住友不動産日比谷ビル 6F

TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810

時間：2日間コース (10:00~16:00)

受講料：30,000円 (税別) ※セット割引

定員：24名 (先着順申し込み)

日程：7月3日 (火) ~4日 (水)、

2019年3月12日 (火) ~13日 (水)

【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp  
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

## 「化学特許調査の基礎と実践」セット申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名			
住所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日	<input type="checkbox"/> 7月3-4日 <input type="checkbox"/> 2019年3月12-13日						
受講者氏名				所属			
E-mail				特許調査経験	<input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無		
受講者氏名				所属			
E-mail				特許調査経験	<input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無		
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード: )						
備考	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を両日受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)						

【セミナースケジュール】 化学特許調査の基礎と実践 セット

◆1日目

10:00	講師ご紹介
10:05	1. 検索の基本 1. 1 特許公報の特徴 1. 2 適切な検索 1) キーワードと特許分類 (F I、F ターム) 2) テーマ検索 ・絹繊維含有タオル
11:45	昼休憩
12:45	2. 検索実習～ 2. 1 水酸化アルミを含有した無煙または煙の少ない仏具用線香
14:00	休憩
14:15	2. 2 プロピレンまたはアクロレインの酸化によるアクリル酸の製法 ～アクリル酸に関する製法、反応、触媒からの検討～
	質疑・応答
16:00	終了

◆2日目

10:00	ご挨拶
10:05	1. 適切な検索 (検索担当者として必要なもの) 1. 1 依頼受付時の適切な対応 1. 2 目的別検索法 1. 3 キーワードと特許分類 1) PC樹脂組成物の件数比較 (キーワード、F I、F タームの比較) 2) テーマ検索 ・乳酸菌で発酵させた食品用豆乳 ～特許分類の有用性、キーワード選択の重要性～
11:45	昼休憩
12:45	2. 検索実習 ～適合率の高い検索、再現率の高い検索、上位概念の検索～ 2. 1 ほうれん草を含有したゼリー状誤嚥防止食品
14:00	休憩
14:10	2. 2 ABS樹脂と炭素繊維を含有した電磁波シールド性PC ～F タームの付加コードを活用～ 3. エクセルを用いた検索結果の加工法
	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

- ・ 各人1台のパソコンを使用し、商用の特許情報データベース「JP-NET」による検索実習を予定しております。
- ・ セミナーで使用したデータは参加者の方へ配布いたします。当日、USBメモリをご持参いただければ、演習結果等をお持ち帰り頂けます。(事務局より事後の配布は致しませんのでご了承ください。)
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。